

画像診断症例クイズ



Question 30.....

出題者 宮崎大学医学部病態解析医学講座 放射線医学分野 東美菜子

症 例：60歳台女性

主 訴：右蝶形骨部腫瘍

現病歴：200X年に甲状腺左葉に腫瘍を認め、摘出術が施行された。MALTリンパ腫と診断され、治療後寛解となった。この時期から右蝶形骨部に腫瘍を指摘されていたが経過観察となっていた。

200X+8年に甲状腺左葉の腫瘍摘出部に腫瘍が出現し、再発が疑われ、生検の結果、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫と診断された。以前より指摘されていた右蝶形骨部の腫瘍は同時期のFDG-PETで高集積を示し、精査目的で当院へ紹介となった。

既往症，家族歴，生活歴：特記事項なし

入院時現症：甲状腺左葉の腫大あり，リンパ節腫脹なし，そのほか特記事項なし

200X+8年に施行されたMRI(図1)，CT(図2)，FDG-PET(図3)を示す。

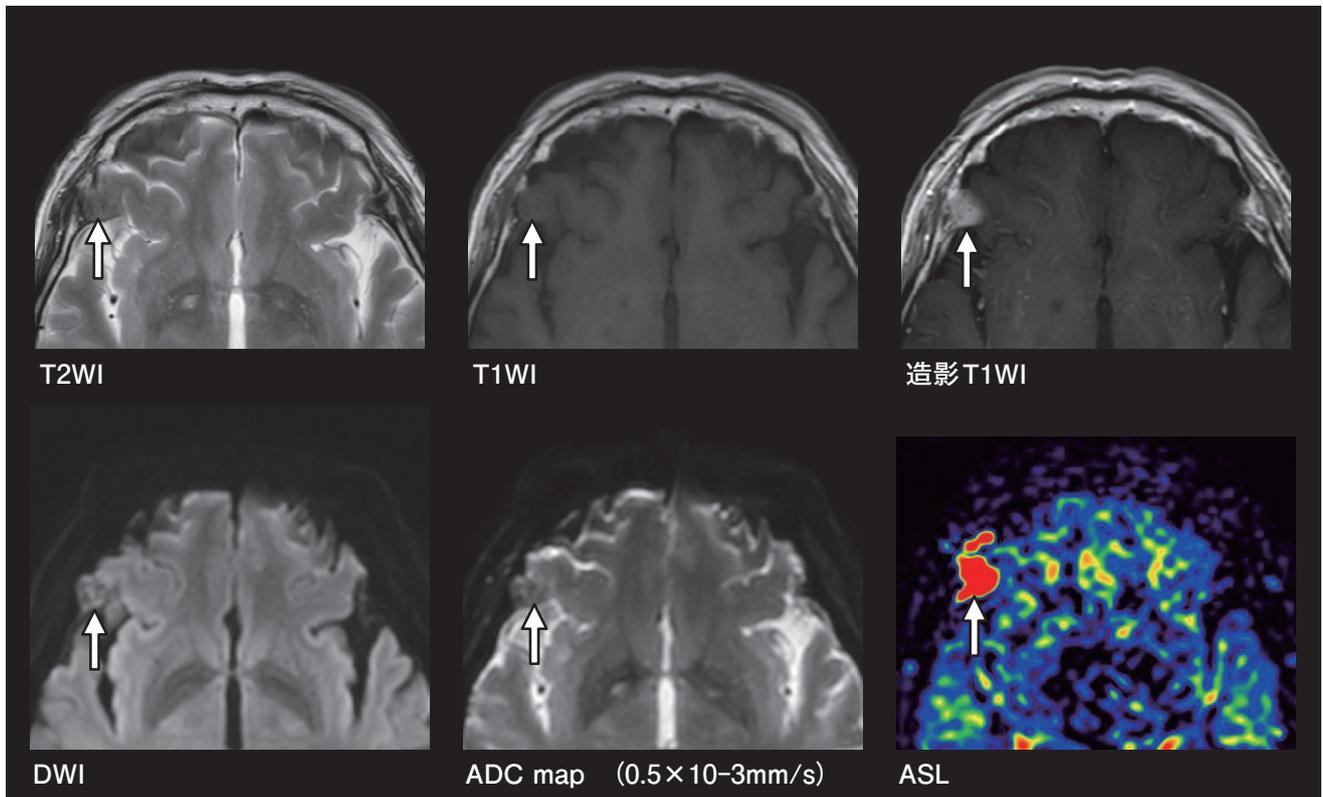


図1

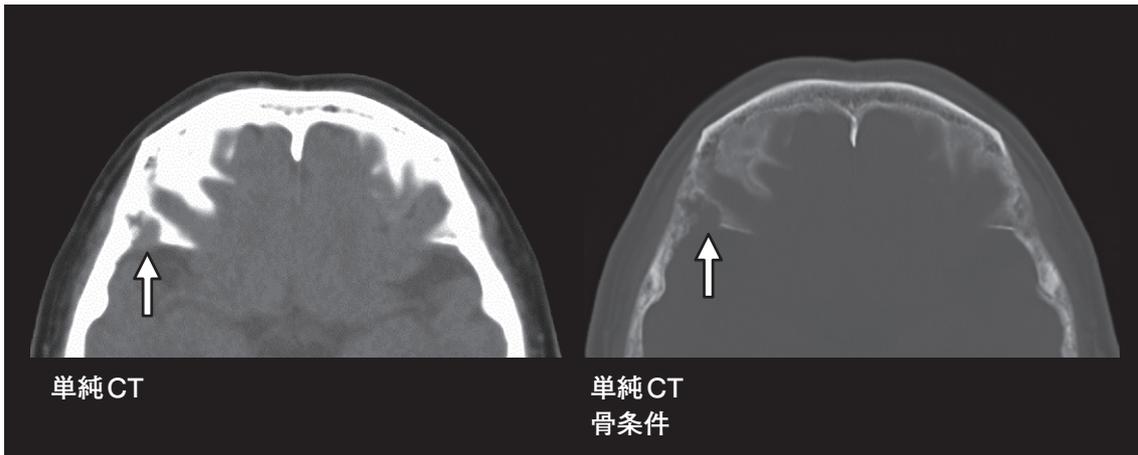


図2

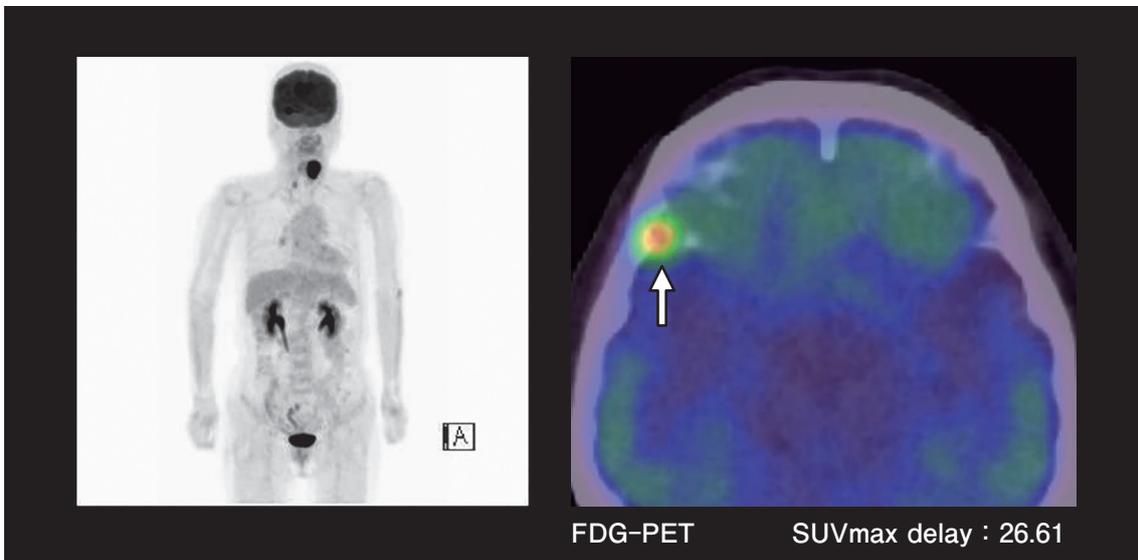


図3

応募方法：JCRホームページ「症例クイズ解答フォーム」より

内容：出題者をうならせる論理的診断根拠をお示しください。その内容をもとに、最優秀・優秀・入賞の各賞を出題者に決定して頂きます。

応募締切：2023年1月10日

備考：・JCR非会員からの応募も可能ですが、なるべく御入会ください。
・出題症例の当事者や関係者(同一施設、主治医、たまたま研究会で画像を目にされ解答をご存知)の方は応募を御遠慮ください。

正解者全員のお名前を誌面、HPに掲載することにしました。成績優秀者は誌面およびJCRホームページでご氏名ご所属を発表の上、JCR理事長からの表彰状と次の景品を贈呈します。

最優秀(金賞)	2万円Quoカード	1名様
優秀(銀賞)	1万円Quoカード	2名様
入賞(銅賞)	1000円Quoカード	3名様

(入賞者多数の場合抽選)

皆様のご応募をお待ちしております。

解答掲載は次々号(250号)